

## 付録-1 稚内市役所電話番号

注：平成 31 年 3 月 31 日現在

大 代 表			23-6161
			F 23-3350
各部 F A X	生活福祉部	F 23-4038	
	建設産業部	F 23-7999	
		F 24-2719	
	環境水道部	F 23-6178	
	教育部	F 22-7913	
まちづくり政策部			
	秘書政策課	秘書 G	23-6384
		計画経営 G	23-6187
			F 23-3281
		広報 G	23-6387
	地方創生課	総合戦略推進 G	23-6192
		まちづくり協働 G	23-6471
		医療対策 G	23-6287
	財務課	財政 G	23-6390
		契約 G	23-6391
		用地管財 G	23-6399
総 務 部			
	総務防災課	総務 G	23-6235
		法規文書 G	23-6259
	選挙・統計担当主幹	選挙・統計 G	23-6293
		選挙管理委員会	F 22-5104
	I T 担当主幹	I T 推進 G	23-6406
		防災 G	23-6380
	人材育成課	人事・厚生 G	23-6385
		人材育成 G	
	税務課	市民税 G	23-6392
		資産税 G	23-6393
			F 29-2078
		管理 G	23-6394
		納税 G	23-6395
		税外 G	23-6396
生 活 福 祉 部			
	総合窓口課	戸籍住民 G	23-6407
		保険年金 G	23-6410
		医療給付 G	23-6411
			F 22-1297
	社会福祉課	保護 G	23-6457
		障がい福祉 G	23-6453
			F 23-4038

長寿あんしん課	介護高齢 G	23-6458
地域包括支援センター	庶務・認定 G	23-8585
	包括支援 G	
	基幹相談支援センター	23-6550
		F 23-8586
健康づくり課	庶務・予防 G	23-4000
	健康推進 G	
		F 29-2257
宗谷支所		77-2001
		F 77-2439
沼川支所		74-2006
		F 74-2343
<b>建設産業部</b>		
都市整備課	都市計画 G	23-6460
	住宅管理 G	23-6422
	建築指導 G	23-6466
		F 23-7999
土木課	事業推進 G	23-6463
	施設管理 G	23-6462
	地籍調査 G	23-6401
物流港湾課	事業推進 G	23-6482
	施設管理 G	23-6483
	企画 G	23-6861
観光交流課	連携推進 G	23-6272
	観光戦略 G	23-6468
水産商工課	水産振興 G	23-6184
	商工労働 G	23-6467
	物産振興・ふるさと納税 G	23-6330
農政課	農林整備 G	23-6476
農業委員会担当主幹	農業振興・委員会 G	23-6481
サハリン課	交流促進 G	23-6486
		F 23-6150
サハリン事務所長 兼サハリン対策監		
<b>会計管理者</b>		
会計室	会計 G	23-6487
<b>議会事務局</b>		
庶務課	議会 G	23-6489
		F 22-1298
<b>監査事務局</b>		
調査課	調査 G	23-6507
<b>環境水道部</b>		
環境エネルギー課	推進 G	23-6386
	廃棄物処理 G	23-6860
くらし環境課	衛生 G	23-6437
		23-6181
	市民生活 G	23-6413
		F 23-5960
水道料金課	庶務 G	23-6553
	料金 G	23-6514
		F 23-6178
水道施設課	水道 G	23-6516
	下水道 G	23-5409
		F 23-7922

## 教 育 部

教育総務課	総務管理 G		23-6518
	文化振興 G		23-6056
			F 22-7913
学校教育課	学校教育 G		23-6519
	学校管理 G		23-6528
社会教育課	社会教育 G		23-6520
	スポーツ担当主幹	スポーツ推進 G	23-6521
こども安全育成センター			24-4333
こども課	子育て G		23-6529
	育成 G		23-6530
	白樺保育所	F 兼	33-4558
	港保育所	F 兼	22-0218
	家庭こども相談室		23-6529
学校給食課	学校給食 G		33-6513
			F 33-6514
図書館	図書サービス G		23-3874
			F 23-3279
科学振興課	管理 G 科学館 G	F 兼	22-5100
	水族館 G	F 兼	23-6278

## 市 立 病 院

		市立稚内病院 代表	23-2771
			F 23-5636
庶務課	庶務 G		
	管理 G		
	保育 G		
医事課	栄養 G		
	医事 G		
	診療情報 G		
医療支援相談室			
生活支援担当主幹			
分院業務課	業務 G	こまどり病院	23-2300
			F 23-2881

## 消 防 事 務 組 合

		消防本部 代表	23-2177
			F 23-8126
		消防署 代表	23-2176
			F 22-0395
		稚内消防団本部	23-3079
			F 22-2400
		火災の問合せ	23-8119
総務予防課	総務 G		
	予防指導担当主幹	予防 G	
警防第一課	警防 G		
	消防施設 G		
	救急救助 G		
警防第二課	警防 G		
	消防施設 G		
	救急救助 G		

## その他関係機関

保健福祉センター	23-4000
	F 29-2257
高齢者介護の相談電話	23-4586
早期療育通園センター	22-9797
訪問看護ステーション	22-0800
中央地区在宅介護支援センター	22-1165
宝来地区在宅介護支援センター	24-5678
東地区在宅介護支援センター	34-0110
南地区在宅介護支援センターぬくもり	32-1165
教育研究所	24-4333
子育て相談電話	24-4402
	0120-085415
つばさ学級	24-4320
中央児童館	23-8565
東児童館	34-6330
南児童館	73-1551
港ふれあいセンター	24-5410
富岡児童センター	34-5115
社会教育センター	23-6369
社会教育センター東分館	33-2301
緑学童保育所	22-9090
富岡学童保育所	32-3822
中央学童保育所	22-5055
東学童保育所	34-1600
ファミリーサポートセンター	F 兼 22-1045
富岡・はまなす地区活動拠点センター	34-5115
宝来地区活動拠点センター	22-5150
東地区活動拠点センター	34-6330
南地区活動拠点センター	73-1551
富士見コミュニティセンター	28-1461
北コミュニティセンター	23-5755
声問コミュニティセンター	26-2541
増幌コミュニティセンター	26-2947
沼川コミュニティセンター	74-2973
大沼球場	26-2390
総合体育館	28-1111
	F 28-1112
市体育館	23-3600
緑体育館	22-1050
稚内市スポーツセンター	24-4730
カーリング場	23-8272
沼川地区水泳プール	74-2030
温水プール水夢館	23-8100
	F 23-8787
宝来テニスコート	23-6702
緑テニスコート	24-0538
ノシャップ公園パークゴルフ場	24-1919
こまどりパークゴルフ場（夏季間）	22-4564
こまどりスキー場（冬期間）	22-4564
上勇知スキー場	73-2148
百年記念塔	24-4019
旧瀬戸邸	23-5151
学校給食センター	33-6513
	F 33-6514
稚内市立図書館	23-3874
	F 23-3279

浜勇知展望休憩施設こうほねの家		73-2125
稚内観光案内所		22-2384
	F	22-2390
大沼野鳥観察館バードハウス		26-2965
青少年科学館	F 兼	22-5100
ノシャップ寒流水族館	F 兼	23-6278
青少年会館		23-7049
少年自然の家	F 兼	28-1632
		28-1636
自然体験施設		74-2474
総合福祉センター		22-5851
稚内総合文化センター		22-2727
	F	22-2728
総合勤労者会館		23-3643
	F	23-3650
勤労青少年体育センター		23-7001
稚内市ポートサービスセンター		23-4688
重機車両センター		33-4475
下水終末処理場	F 兼	24-3766
萩が丘浄水場		33-3051
	F	33-4854
廃棄物最終処分場		33-7008
産業廃棄物処分場		34-0004
リサイクルセンター		32-5435
稚内聖苑（火葬場）		34-2447
大規模草地		74-2705
沼川みのり公園管理事務所		74-2077
動物ふれあいランド		26-2565
ゲストハウストナカイ		26-2470
社会福祉協議会		24-1139
	F	24-1159
在宅介護サービスセンター		23-6639
	F	24-1159
ボランティアセンター		24-0244
ホームヘルパーステーション		23-6540
稚内市消費者センター		23-4133
温泉童夢		28-1160

## 付録-2 稚内市内の学校等所在地

学校等名称	所在地	電話番号
<保育所>		
稚内市立白樺保育所	稚内市潮見1丁目1-10	33-4558
稚内市立港保育所	稚内市大黒3丁目4-21	22-0218
富岡保育園	稚内市富岡4丁目18-6	32-2727
もぐもぐ保育園	稚内市宝来2丁目8-17	23-5180
オアシス保育園	稚内市中央2丁目16-12	23-6321
		F 23-6322
きらきら保育園	稚内市緑4丁目5-32	23-2315
		F 23-2316
宗谷保育所	稚内市宗谷	77-2004
恵北保育所	稚内市恵北	26-2543
沼川保育所	稚内市沼川	74-2637
勇知保育所	稚内市上勇知	73-2130
託児施設おひさまひろば	稚内市港4丁目5-7	22-7531
<私立幼稚園>		
稚内ひかり幼稚園	稚内市緑4丁目5-32	23-2315
		F 23-2316
稚内幼稚園	稚内市宝来2丁目8-17	23-5180
		F 22-5850
鈴蘭幼稚園	稚内市港3丁目6-12	23-3237
稚内富岡幼稚園	稚内市富岡4丁目3-1	32-7153
稚内大谷幼稚園	稚内市中央2丁目16-12	22-2530
		F 22-2531
<小中学校>		
稚内中央小学校	稚内市宝来4丁目1-35	23-3042
		F 22-7923
稚内南小学校	稚内市緑1丁目11-8	23-3329
		F 22-7924
稚内東小学校	稚内市潮見5丁目1-5	33-4341
		F 32-1495
声問小学校	稚内市声問5丁目7-21	26-2919
		F 26-2268
天北小中学校	稚内市沼川	74-2414
		F 74-2743
増幌小中学校	稚内市恵北	26-2850
		F 26-2271
宗谷小学校	稚内市宗谷	77-2010
		F 77-2031
大岬小学校	稚内市宗谷岬12-12	76-2010
		F 76-2604
富磯小学校	稚内市富磯	77-2012
		F 77-2041
稚内港小学校	稚内市港4丁目94	23-6707
		F 22-7926
ことばの教室		24-4000

稚内潮見が丘小学校	稚内市富岡 4 丁目 3-3	32-9147 F 32-1496
稚内中学校	稚内市宝来 5 丁目 7-31	23-2354 F 22-7937
稚内南中学校	稚内市緑 1 丁目 2561	23-4128 F 22-7939
稚内東中学校	稚内市潮見 5 丁目 1-29	33-7832 F 32-1497
宗谷中学校	稚内市清浜	77-2019 F 77-2159
稚内潮見が丘中学校	稚内市若葉台 1 丁目 2290-7	34-3315 F 32-1498
<高校・大学・その他の学校>		
北海道稚内養護学校	稚内市声問 5 丁目 23-7	26-2292 F 兼 26-2293
稚内高等学校	稚内市栄 1 丁目 4-1	33-4154 F 33-4155
稚内大谷高等学校	稚内市富岡 1 丁目 1-1	32-2660 F 73-1911
稚内北星学園大学	稚内市若葉台 1 丁目 2290-28	32-7511 0120-311014
稚内地方高等職業訓練校	稚内市大黒 3 丁目 4-30	23-5846
北海道立旭川高等技術専門 学院稚内分校	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2636 F 32-0405

## 付録-3 稚内市内の官公庁

学校等名称	所在地	電話番号
<国の機関>		
旭川地方検察庁稚内支部	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1111
旭川地方法務局稚内支局	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1122
旭川保護観察所稚内駐在官事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1144
札幌入国管理局稚内港出張所	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-3269
稚内税関支署	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1075
稚内税務署	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1155
小樽検疫所稚内出張所	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-4403
稚内公共職業安定所	稚内市末広 4 丁目 1-25	34-1120
稚内労働基準監督署	稚内市末広 3 丁目 3-1	23-3833
宗谷森林管理署	稚内市港 4 丁目 6-6	23-3617
東京航空局稚内空港事務所	稚内市声問	27-2727
北海道運輸局旭川運輸支局稚内庁舎	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-5047
稚内海上保安部	稚内市開運 2 丁目 2-1	22-0118
稚内開発建設部	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1000
稚内開発建設部稚内農業事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1000
稚内開発建設部稚内港湾事務所	稚内市末広 4 丁目 5-33	33-2758
稚内開発建設部稚内開発事務所	稚内市潮見 5 丁目 7-37	33-5276
稚内地方气象台	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-2678
環境省北海道地方環境事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1100
稚内自然保護官事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1100
防衛省陸海空稚内自衛隊基地	稚内市恵比須 5 丁目 2-1	23-5377
海上自衛隊稚内基地分遣隊	稚内市恵比須 5 丁目 2-1	22-4847
自衛隊旭川地方協力本部稚内地域事務所	稚内市大黒 4 丁目 6-34	23-2721
旭川家庭裁判所稚内支部	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
旭川地方裁判所稚内支部	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
稚内簡易裁判所	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
稚内検察審査会事務所	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
<北海道の機関>		
稚内警察署	稚内市大黒 1 丁目 6-48	24-0110
北海道立宗谷ふれあい公園	稚内市声問 5 丁目 40-1	27-2177
稚内保健所（総合案内窓口）	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2516
宗谷総合振興局（ 〃 ）	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2516
北海道教育庁宗谷教育局（ 〃 ）	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-3924
稚内建設管理部 地域調整課	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2552
事業課	稚内市声問 3 丁目 22-3	26-2521
北海道旭川児童相談所稚内分室	稚内市潮見 1 丁目 11	32-6171
北海道立旭川高等技術専門学院稚内分校	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2636
北海道立総合研究機構稚内水産試験場	稚内市末広 4 丁目 5-15	32-7177
稚内年金事務所（庶務）	稚内市末広 4 丁目 1-28	32-1233

## 付録-4 統計情報関連のウェブサイトの紹介

名 称	アドレス (URL)
総務省統計局	<a href="http://www.stat.go.jp/">http://www.stat.go.jp/</a>
独立行政法人 統計センター	<a href="http://www.nstac.go.jp/">http://www.nstac.go.jp/</a>
(財) 統計情報研究センター	<a href="http://www.sinfonica.or.jp/">http://www.sinfonica.or.jp/</a>
北海道総合政策部 情報統計局統計課	<a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/</a>
地方公共団体情報システム機構	<a href="https://www.j-lis.go.jp/">https://www.j-lis.go.jp/</a>

## 付録-5 年 表

西 暦	年 次	主 要 事 項
1685	貞亨 2	宗谷場所開設（寛政元年(1789)松前藩家老より幕府への報告書「蝦夷地一件」により推定される。）
1706	宝永 3	村山伝兵衛宗谷場所を請負う。（能登国村山家の記録による）
1781	天明 元	宗谷に巖島神社建立（現存）
1785	〃 5	樺太探検調査隊長庵原弥六一行宗谷で越年、翌春病死（墓碑現存）
1801	亨和 元	奉行松平忠明宗谷を巡視する。宗谷に台場を築く。
1806	文化 3	遠山金四郎、村垣左太夫樺太を巡視して宗谷に滞在
1807	文化 4	幕史田草川伝次郎、近藤重蔵等宗谷を巡視する。 宗谷に始めて馬来る。
1808	文化 5	松田伝十郎、間宮林蔵樺太探検のため宗谷を出帆
1856	安政 3	松浦武四郎樺太調査のため宗谷を出帆
1859	安政 6	宗谷秋田藩の管下になる。
1869	明治 2	宗谷開拓使に属す。
1870	明治 3	宗谷金沢藩に属す。
1872	明治 5	宗谷支庁設置、開拓判官大山重主任となる。
1873	明治 6	宗谷支庁を廃し、留萌支庁の管轄になる。
1875	明治 8	留萌支庁を廃し、札幌本庁に合し、宗谷に開拓使出張所を置く。 露国と樺太、千島交換条約締結、このため樺太原住民 841 名稚内に移す。
1876	明治 9	宗谷郵便局を設置
1879	明治 12	宗谷に郡役所が置かれる。宗谷警察署を置く。 宗谷村戸長役場設置、開村（開基記念日）
1885	明治 18	宗谷村尻臼に灯台設置、日本郵船会社小樽・稚内間に定期航路を開く。
1886	明治 19	廃県置庁により道庁が置かれ、その管轄となる。
1888	明治 21	宗谷郵便局稚内に移転、稚内郵便局と改称
1889	明治 22	私立北見学舎設立/11月に公立稚内簡易小学校開設
1890	明治 23	声間川渡守声間において寺小屋教育を始める。
1892	明治 25	公立稚内簡易小学校声間、宗谷、尻臼に分校を置く。
1896	明治 29	稚内区裁判所設置
1897	明治 30	宗谷税務署を稚内に設置 郡役所を改め宗谷支庁を開設
1899	明治 32	稚内小学校抜海分校設置 宗谷税関監視署を稚内に設置
1900	明治 33	稚内、宗谷村より分村し1級町村制を施行 9月24日 箇所台帳長泉田政成就任/稚内灯台設置
1906	明治 39	小樽、稚内、樺太定期航路開設
1908	明治 41	宗谷線建設建議案両院通過 稚内町に宗谷営林区分署を設置
1910	明治 43	北海道水産試験場駐在所設置
1911	明治 44	山火延焼し、稚内町 724 戸、宗谷村 71 戸、その他諸官衙、学校、病院等灰燼にきす。

西 暦	年 次	主 要 事 項
1913	大正 2	秋田木材会社、声問発電所を設置（管内電灯の始め） 夕来特別教授場設置
1920	大正 9	第 43 議会の協賛を得、国費 6,304,900 余円で稚内築港工事着手
1921	大正 10	声問石油鉍場設立
1922	大正 11	宗谷線開通（天北線）/曲淵小学校創立 沼川の地名誕生
1923	大正 12	庁立稚内中学校（稚高）創立/稚内町立実科高等女学校創立 稚泊連絡船運航開始/稚小トベンナイ文教場新設（北小前身）
1924	大正 13	北見線開通（現宗谷線）/稚斗連絡船運航開始
1926	大正 15	稚泊連絡船対馬丸ノシャップ沖で座礁
1928	昭和 3	稚内町大火/稚内港駅開駅（現稚内駅） 上修徳特別教授場開設
1930	昭和 5	普通選挙第 1 回町村会議員選挙/稚内町大火
1936	昭和 11	稚内築港工事第 1 期設置完成
1937	昭和 12	稚内測候所を設置
1938	昭和 13	鉄道船入澗完成
1940	昭和 15	豪州より緬羊 50 頭輸入/都市計画区域決定
1942	昭和 17	北海道配電会社声問火力発電所設置/漁業無線局設置
1945	昭和 20	樺太居留民引揚船稚内に入港上陸/米軍稚内に進駐
1947	昭和 22	町村長公選（西岡 斌当選）/稚内町会議員選挙 NHK 稚内放送局放送開始
1948	昭和 23	稚内港国際開港場に指定
1949	昭和 24	稚内市制施行/海上保安署、消防署設置
1950	昭和 25	天興地区の一部、豊富村より稚内市に編入 第 2 期上水道拡張工事に着手
1952	昭和 27	上水道通水式、都市計画事業第 1 期区画調整施行 北洋漁業再開、稚内より 18 隻参加
1955	昭和 30	宗谷村稚内市に合併/稚内市長、市議会議員選挙（西岡市長 3 選）
1956	昭和 31	西カム天洋丸船団出航/稚内市地財再建団体に指定 稚内空港建設工事着手
1957	昭和 32	高松宮両殿下御来稚/稚内測候所气象台に昇格
1958	昭和 33	産業会館、簡易裁判所庁舎落成 市制施行 10 周年、開基 80 周年記念式典挙行/駐留軍水道竣工
1959	昭和 34	市立病院落成/岩田直蔵氏市葬/稚内空港開港 稚内市長、市議会議員選挙（浜森辰雄当選） 稚内中央埠頭起工/曲淵稚内炭鉍閉山を宣言
1960	昭和 35	南極観測樺太犬記念碑建立/西岡斌氏名誉市民に推戴 声問沖灯標設置
1962	昭和 37	上水道第 3 次拡張工事起工並びに調印式/NHK テレビ開局
1963	昭和 38	宗谷診療所落成/幕別の地名恵北と改称/青年の家落成 樺太慰霊塔（氷雪の門）、九人の乙女の像建立
1964	昭和 39	中央埠頭使用開始/北海道漁業研究所落成/三井沢宗谷炭鉍閉山 名誉市民西岡斌氏市葬

西 暦	年 次	主 要 事 項
1965	昭和 40	稚内市都市改造 5 ヶ年計画を策定/樺太墓参団稚内港を出港 民放TV (HBC・STV) 開局/稚内新駅舎完成 市立白樺児童館落成/上水道第3次拡張工事完成
1966	昭和 41	稚内灯台移設完成
1967	昭和 42	老人ホーム富士見園落成/渋谷長吉氏名誉市民に推戴/市庁舎落成 中央小学校開校
1968	昭和 43	稚内市民憲章・市旗制定/三笠宮妃殿下御来稚 ノシャップ寒流水族館開館/開基 90 周年、市制施行 20 周年記念式典挙行 昭和天皇・皇后両陛下ご来稚
1969	昭和 44	北洋埠頭建設工事起工 昭和天皇・皇后両陛下ご来稚記念歌碑建立
1970	昭和 45	稚内市街地住居表示制度実施/恵山泊漁港竣工
1971	昭和 46	巡視船さろべつ就航/北洋埠頭造成工事着手 消防庁舎港5に新築移転/大岬に酪農あけぼの像建立 ノシャップ米軍基地閉鎖発表
1972	昭和 47	札幌冬季五輪大会聖火リレー回送/港小学校開校 ネベリスク市と友好都市締結 稚内職業訓練校、高等訓練校に昇格 鉄道稚内開通 50 周年記念祝賀
1973	昭和 48	比国バギオ市と姉妹都市締結 稚内空港定期便就航
1974	昭和 49	北洋材積載ソ連船入港、貿易実現 地方卸売市場、北洋埠頭に落成 稚内公園に「こどものくに」完成/青少年科学館完成 利尻礼文サロベツ国定自然公園、国立となる。
1975	昭和 50	第1回冬まつり氷雪の広場開催 総合福祉センター完成/稚内公園ロープウェイ完成 郷土資料館設置 稚内大規模草地入牧記念祝賀会開催 浜森市長中国親善訪問 稚内・南稚内駅間鉄道高架工事完成
1976	昭和 51	上水道第5次拡張工事建設に着手/潮見が丘小学校開校 富岡幼稚園開園/UHB・HTBテレビ開局 ソ連 200 カイリ漁業専管水域設定宣言 電子計算処理始動
1977	昭和 52	北方漁業危機突破市民大会/巡視船ほろべつ就航 近布に温泉ボーリング開始/北辰ダム導水トンネル工事に着手 沼川スポーツセンター完成/稚内海員会館完成 日本政府 200 カイリ宣言
1978	昭和 53	レストハウス、チェアリフト、にしん資料館完成 日ソ友好親善道北市民の船使節団訪ソ 開基 100 周年、市制施行 30 周年、開港 30 周年記念式典挙行 開基 100 周年記念塔、北方記念館、北方植物園完成 上水道第5次拡張工事北辰ダム定礎式 下水道事業終末処理場建設に着手 市民温泉保養センター、母子福祉会館完成

西 暦	年 次	主 要 事 項
1978	昭和 53	稚内沖海底石油ボーリング開始 元南極観測船「宗谷」サヨナラ航海 開基 100 年記念のシンボルマーク、標語、木、花制定 国の特定不況地域に指定
1979	昭和 54	稚内空港整備促進連絡協議会発足 ソ連輸入スケソ第 1 船入港 宗谷沖 1 号井試掘調査船第 5 白竜丸入港 船員保険保養所「宗谷パレス」完成
1980	昭和 55	社会教育センター、日ソ友好会館完成 稚内水産食品製造センター完成 生誕 200 年を記念し、探検家間宮林蔵の立像建立 東洋一を誇る稚内港北防波堤ドーム全面改築工事完成 樺岡地区国営草地開発事業（大規模草地）完成
1981	昭和 56	少年自然の家、総合体育館完成 稚内総合文化センター着工 漁村センター、新食製品研究センター完成 スポーツ都市宣言制定
1982	昭和 57	上水道第 5 次拡張工事、北辰ダム完成及び給水開始 稚内はまなす学園完成 増幌小・中学校と恵北小学校が統合され新設校増幌小・中学校となる。 宗谷岬展望台、富岡児童センター完成 アンカレジ市と姉妹港湾提携 市立稚内病院の増改築工事着手 主要道々稚内天塩線開通 税務情報オンラインシステム稼働
1983	昭和 58	稚内聖苑、北光園完成 潮見が丘中学校開校 アンカレジ市からアラスカ産トナカイ寄贈 下勇知小学校 75 周年及び新築落成記念式典開催 樺岡小学校 60 周年及び落成記念式典開催 公共下水道終末処理場通水式 稚内警察署新庁舎完成 曲淵コミュニティセンター完成 大韓航空機墜落事件発生、稚内市大韓航空機遭難対策本部設置
1984	昭和 59	公共下水道一部供用開始 総合勤労者会館、エネルギーセンター完成 稚内総合文化センター完成、落成記念行事に市民“第九”を歌う。 宗谷 300 年祭を祝う。 稚内空港ジェット化工事着工 サハリン州姉妹友好都市代表団来稚 住民情報オンラインシステム稼働 宗谷丘陵起工式 市立稚内病院改築完成
1985	昭和 60	夕来小中学校廃校 沖合底引船第 71 日東丸がサハリン東海域で遭難（乗組員 3 名奇跡の生還） 大韓航空機事故の祈念碑「祈りの塔」完成

西 暦	年 次	主 要 事 項
1985	昭和 60	第1回日本最北端平和マラソン大会開催 市立稚内病院落成記念式典挙行 稚内北星学園短期大学建設工事着工 名誉市民渋谷長吉氏市葬
1986	昭和 61	将棋女流名人位を獲得した中井広恵さんに市民栄誉賞（第1号） 「緑と太陽の村」完成 浩宮殿下ご来稚 沖縄県石垣市長ら一行来稚 民放ラジオ（HBC、STV）開局
1987	昭和 62	稚内北星学園短期大学開学 瀬戸常蔵氏名誉市民に推戴 名誉市民瀬戸常蔵氏市葬 稚内空港がジェット化、稚内ー東京、稚内ー千歳間にジェット機就航 稚内北星学園短期大学、アメリカのイースタンメノナイト大学と姉妹校の提携 沖縄県石垣市と友好都市を提携 「しおさいプロムナード」完成
1988	昭和 63	「世界平和の鐘」（国内第1号、世界で2番目）、「子育て平和の鐘」が宗谷岬平和公園に設置 開基110周年、市制施行40周年、開港40周年記念式典挙行 「動物ふれあいランド」が空港公園に完成 高橋善之助氏、名誉市民に推戴
1989	平成 元	天北線廃止に伴い、代替輸送バス運航開始 ‘89サハリンツアー’が運航（全9便）され、第1便で稚内市経済文化交流促進訪問団がサハリンを訪問 「そうや竜ふるさと歴史館」完成 天皇・皇后両陛下ご来稚 ツール・ド・北海道開催
1990	平成 2	稚内と韓国を結ぶ初の国際チャーター航空便就航 石垣市から「石垣市明石小学校の交流団」、「石垣市少年友好親善の翼」来市 稚内港に第2次サハリン残留邦人一時帰国団入港 印鑑証明オンラインシステム稼働
1991	平成 3	大地震があった姉妹都市バギオ市（フィリピン）に市の代表団が義援金を届ける。 宗谷丘陵展望休憩施設「ゲストハウスアルメリア」完成 緑体育館完成 市長・市議会議員選挙、敦賀一夫市長初当選 名誉市民高橋善之助氏市葬 サハリン州コルサコフ市（旧大泊）と友好都市提携 少年少女スポーツ選手がサハリン州を訪問し、日ソ親善スポーツ交流 稚内北星学園短期大学、サハリン州ユジノサハリンスク教育大学と姉妹校の提携 前市長浜森辰雄氏、名誉市民に推戴 「大学生海外交流事業」による初のチャーター航空直行便で稚内北星学園短期大学一行がサハリン州各地で交流 敦賀市長一行が石垣市を訪問 富磯小学校の児童14人が姉妹校の石垣市明石小学校を訪問 半嶺石垣市長を団長とする石垣市交流団一行22人が稚内市を訪問

西 暦	年 次	主 要 事 項
1992	平成 4	<p>映画「南極物語」で主役の樺太犬を演じたスター犬のタロが死亡  声問川大曲遺跡の発掘調査開始  伊藤多喜雄氏が来稚し、ライブコンサート開催  新造カー・フェリー「クイーン宗谷」就航  「緑・富岡環状線」全線開通  サハリン州と北海道の 14 自治体の代表者が集まり「サハリンサミット」開催  上声問小学校改築完成  市立稚内病院に脳神経外科開設、MR I (核磁気共鳴映像装置)の導入  声問大沼地区に道立公園の設置が決定、平成 5 年度から 7 カ年かけて整備  こまどりスキー場と曲淵スキー場に新しいロッジ完成  ノシャップカーリング場全面改修  名誉市民浜森辰雄氏が「勲三等旭日中綬章」受章</p>
1993	平成 5	<p>4 極交流サミット・4 極交流こどもサミット開催  テレビ広報・稚内市民ニュース開始  友好交流市民の翼の一行が沖縄県石垣市訪問  デイサービスセンター潮見園・在宅介護支援センター完成  「毛利さん、宇宙から帰る展」開催  稚内高校に看護専攻科開設  第 44 回北海道植樹祭開催  稚内シーポートプラザ上棟式挙行政  育みの里工事着工</p>
1994	平成 6	<p>スパイクタイヤの使用規制地域に指定  稚内全日空ホテル完成  温水プール水夢館、大沼球場完成  サハリン定期航路のトライアル運航実施  利尻・礼文・サロベツ国立公園が指定 20 周年  総合在宅ケアセンター開所  北コミュニティーセンター完成  市民情報サービス「テレホンガイド」稼働  大沼野鳥観察館完成  大型はしご付消防自動車 (38m 級) 購入</p>
1995	平成 7	<p>市長・市議会議員選挙、敦賀一夫市長再選  サハリン定期航路 (稚内港-コルサコフ (旧大泊) 間) 就航  ポートサービスセンター完成  稚内・大阪 (関西国際空港) 間直行便就航  全国高等学校野球選手権大会北北海道大会開催  こまどり 5 丁目、栄 5 丁目住居表示  北方記念館入館者 100 万人達成  赤十字北海道大会にご臨席のため、日本赤十字社名誉副総裁常陸宮妃殿下ご来稚  稚内地方合同庁舎完成</p>
1996	平成 8	<p>港ふれあいセンター完成  総合福祉システム稼働  外国船入港一万隻達成  コミュニティ放送局「エフエムわっかない」開局  稚内港国際旅客ターミナル完成  4 極交流「首長・子どもサミット」開催</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
1996	平成 8	砕氷艦「しらせ」入港 特別養護老人ホーム富士見園、白樺保育所改築完成 「稚内市民の翼」で107人が石垣市を訪問 「石垣市民の翼」で52人が来稚 上勇知診療所改築完成 こまどり5丁目で土砂崩れ発生・4世帯が避難 高規格救急車購入
1997	平成 9	宗谷、沼川支所で住民票他発行を本庁とオンライン化 健康増進センター（稚内温泉「童夢」）が新築完成 戸籍事務コンピュータ化 将棋「第38期王位戦7番勝負第1局」開催 第52回天皇賜杯全日本軟式野球北海道大会開催 ネベリスク市友好都市提携25周年記念レセプション開催 インターネットでホームページ開設 こまどり3丁目で土砂崩れが発生、5戸が避難 保健福祉センター完成 東京直行便通年運航開始
1998	平成 10	帆船「日本丸」入港 沼川みのり公園、道立宗谷ふれあい公園開園 中央小学校新校舎完成 「タロ・ジロ里帰り展」開催 開基120年・市制施行50年・開港50年記念式典挙行 新消防合同庁舎完成 市庁舎事務室のオープン化とローカウンター化 「こどものくに」閉園 風力発電施設稼働
1999	平成 11	第3次稚内市総合計画実施計画スタート リサイクルセンター完成 市長・市議会議員選挙、横田耕一市長初当選 サハリン定期航路再開、記念訪問団がサハリン訪問 上声間小学校休校 南地区在宅介護支援センター設置（老人保健施設ら・ぷらーさ内） 市立稚内病院精神神経科デイケア棟完成
2000	平成 12	サハリン定期航路、30便運行決定 新型特急「スーパー宗谷」運行開始 市庁舎1階フロア「総合窓口化」に向け改築 介護保険制度スタート 稚内北星学園大学（4年制）開学 道立宗谷ふれあい公園全面供用開始 開港52年で外日貿易船入港2万5千隻を達成 サハリン州考古学者ら15名、丸木舟で宗谷海峡横断 12年ぶりに30.4度の真夏日を記録 食と自然をテーマにした「宗谷岬えこ・びれっじ」オープン シドニー五輪が開催され、柔道・女子マラソン等で日本選手大活躍 冬季観光イベント「稚内サハリン館」オープン 稚内温泉「童夢」の入館者が百万人突破

西 暦	年 次	主 要 事 項
2000	平成 12	富士見地区の石油天然ガス基礎試錐「チカップ」本格的な掘削開始 N T T 東日本稚内営業所の営業窓口及び販売業務終了
2001	平成 13	情報公開条例及び個人情報保護条例の施行 家電リサイクル法施行 狂牛病感染乳牛を確認 ユジノサハリンスク市と友好都市提携 ロシア・アンサンブル「カリーナ」による議場コンサート開催 米国中枢同時テロ事件発生 コルサコフ友好都市提携 10 周年記念式典挙行 スポーツ都市宣言 20 周年記念「スポーツの科学」開催 宗谷中学校落成記念式典挙行 吉田政一氏、名誉市民に推戴 名誉市民吉田政一氏死去に伴う追悼の会執行 道議会議員補欠選挙、岡谷繁勝氏初当選
2002	平成 14	ソルトレークシティ冬季五輪が開催され、渡辺ゆかり選手が活躍 外規法(外国人漁業の規制に関する法律)が厳格適用され、地域経済に打撃 天北地区の小中学校を統合し、天北小中学校開設 ユジノサハリンスク市に稚内事務所開設 中央地区で大型火災が発生、被害総額 16 億円強 ネベリスク市と友好都市提携 30 周年記念事業を開催 住民基本台帳ネットワークが稼動 稚内温泉「童夢」でレジオネラ菌検出 女優吉永小百合さん「平和の詩」朗読会開催 石垣市と友好都市提携 15 周年記念事業開催 都市再生指定都市に稚内市が選定
2003	平成 15	石垣市との友好都市提携 15 周年を記念し市民交流団が石垣市を訪問 国立療養所の廃止を受け「市立稚内こまどり病院」が誕生 統一地方選挙が行われ、道議会議員選挙(稚内市部)は吉田正人氏が初当選 市長選挙は横田耕一市長が 2 回目の当選 市議会議員選挙は 10 人の新人議員を含む 24 人が当選 国際交流特区が認定される。稚内港の機能強化に弾み 新しい市立図書館がオープン 大韓航空機墜落事件から 20 年目を迎える 大岬周辺地区が宗谷岬に住居表示変更 宗谷北部任意合併協議会が発足
2004	平成 16	利尻礼文サロベツ国立公園指定 30 年を迎える 稚内・名古屋航空機路線が開設 幼保一元化特区に認定 改正ソーラス条約が発効され、稚内港の警備を強化 近隣町村との合併問題は合意に至らず トレードフェア in サハリン開催 稚内温泉「童夢」の入場者が 200 万人を突破 南中ソーラン全国交流大会開催 全国風サミット開催 宗谷丘陵の周氷河地形が北海道遺産に認定 市職員近江幸秀さんが第 46 次南極地域観測隊員に選出

西 暦	年 次	主 要 事 項
2005	平成 17	<p>恵北の旧幕別分庁舎にてNHKドラマ「望郷」ロケ実施          幼保一元化特区の第1号、富岡幼稚園（保育園）がスタート          ノシャップパークゴルフ場オープン          西稚内地区の地名を西浜（1～4丁目）に変更          サハリンから稚内への直行チャーター機が初飛行          軟式野球（Cクラス）の日本一を決める高松宮賜杯野球大会が大沼球場で開催          特別養護老人ホーム稚内緑風苑オープン          南極観測隊派遣の近江幸秀隊員、昭和基地から母校声問小児童と交信          国内最大規模の風力発電（57基）「宗谷岬ウィンドファーム」が稼働開始          市費負担教職員の任用を認める「てっぺん教育力特区」認定          市営宝来団地の完成、宝来地区活動拠点センターがオープン</p>
2006	平成 18	<p>稚内公園に風力発電を利用した燃料電池システム設置          トリノ冬季五輪に稚内出身渡辺ゆかり選手が出場（15位）          地域の安全を守るスクールガード組織が拡充          稚内公園スキー場、ロープウェイが廃止          シーニックバイウェイに宗谷がルート指定          夜行特急列車「利尻」の季節運行化実施          南極観測50周年を迎え、南極踊りの再現と畠山みどりさん来稚          ユジノサハリンスク市友好都市提携5周年記念式典のため文化交流団訪サ          稚内港北防波堤ドーム竣工70周年を迎え、記念イベント開催          道州制をテーマにタウンミーティング開催（竹中総務大臣来稚）          市内声問に大規模太陽光発電実証研究施設稚内サイトの建設が決定          千島沖地震の津波警報発令により799名が避難          プロ野球日本一の日本ハムファイターズ選手が来稚し市民と交流          地域経済の拠点として宗谷経済センターが新築オープン</p>
2007	平成 19	<p>東地区活動拠点センターがオープン          抜海小中学校が閉校          市分庁舎廃止          稚内市自治基本条例が施行          稚内副港市場がオープン          市が係制からグループ制に変更、また電話が直通方式に変更          第16回地方統一選挙が行われ、道議会議員選挙は吉田正人氏が2回目の当選          市長選は横田耕一市長が3回目の当選          地球温暖化を考え、市でノーマイカーデーを実施          市民が一日議員になる「市民議会」開催          石垣市と友好都市提携20周年として、市民による相互交流実施          南極観測船「しらせ」稚内入港。          「食の委員会」設立          新廃棄物処分場が供用を開始          フランス駆逐艦「ヴァンデミエール号」が稚内入港          ラ・ペールズ顕彰記念碑建立</p>
2008	平成 20	<p>国際・国内フェリーターミナル完成          メモリアル事業(稚内市制施行60年・稚内港開港60年・会津藩北方警備200周年記念事業、ふるさと訪問事業)実施          金属ゴミ・容器包装プラスチック・白色トレイの分別開始          第46回北海道障害者スポーツ大会開催          藤田征樹選手が北京パラリンピックに出場し、3つのメダルを獲得          藤田征樹選手に市民栄誉賞を授与</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
2008 2009	平成 20 平成 21	第4稚内市総合計画策定 クリーンアップわっかない運動開始 (株)稚内水産公社が解散 家庭系ごみ有料化開始 ミハイル・ベールイ ロシア駐日大使が市長表敬訪問 クリストファー・ウッド オーストラリア領事が市長表敬訪問 稚内市メモリアル事業(間宮海峡発見200年記念事業、南中ソーラン全国交流祭 in 稚内、プロ野球イースタンリーグ公式戦、プロバスケットボール公式戦)実施 南極観測船旧しらせのスクリーン展示 稚内駅周辺地区市街地再開発事業として再開発ビルの第1期工事開始 名誉市民浜森辰雄氏市葬 第33回北海道都市問題会議開催 稚内空港2,200m滑走路供用開始
2010	平成 22	(株)稚内シーポートプラザの解散、定住自立圏構想の「中心市宣言」を行う 「地域学」として「稚内学」完成 稚内市観光振興計画策定 開業医誘致助成条例による助成第1号診療所が開業 バイオエネルギーセンター(生ごみ中間処理施設)の整備開始 稚内駅周辺地区市街地再開発事業の第1期工事が完成し、駅前再開発ビル内に映画館がオープン 稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会設立 市職員2人目となる第52次南極観測隊員に市川正和さんが決定し南極へ出発 稚内市メモリアル事業(稚内みなと南極まつり50回記念事業、稚内市日ロ友好会館30周年記念事業、南極探検100周年記念事業)開催 4代目砕氷艦「しらせ」が訓練を兼ねた特別航海のため稚内港寄港 日本学士院賞と恩賜賞を受賞した本市出身の法政大学名誉教授の表章氏へ3人目の市民栄誉賞を授与 まちづくり委員会設立10周年記念「まちづくりフォーラム」開催
2011	平成 23	富磯小学校新校舎の落成式典挙行 宗谷定住自立圏形成協定締結 緊急消防援助隊北海道隊第9派遣隊員として稚内地区消防事務組合から消防隊員5名が東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ 環境都市宣言 実証研究を終えた太陽光発電実証研究施設が市に譲渡され、名称が「稚内メガソーラー発電所」となる 新稚内駅舎が完成し開業、旧稚内駅舎が解体 市長・市議会議員選挙、工藤広市長初当選、5代目稚内市長に就任 生ごみの有料分別化及び廃食用油無料回収開始(バイオエネルギーセンター試運転開始) 水道部応急給水訓練実施 稚内市メモリアル事業(日本最北端の地の碑 建立50周年記念式典、最北端・食マルシェ、公開録画「NHK ごきげん歌謡笑劇団」) スポーツ都市宣言30周年記念事業実施 友好都市提携10年を記念しサハリン州ユジノサハリンスク市へ救急車と除雪用ロータリー車を寄贈 友好都市提携20年を記念しサハリン州コルサコフ市へ除雪用ロータリー車を寄贈

西 暦	年 次	主 要 事 項
2011	平成 23	<p>「天北地区、恵北・増幌地区」及び「更喜苦内地区」を対象とした乗合タクシーが本格運行、天北線バスが宗谷岬経由へと路線変更  稚内駅前再開発ビル名が公募により「KITAcolor (キタカラ)」に決定  稚内港が日本海側拠点港に選定  稚内港の外国貿易船入港 5 万隻を達成  映画「北のカナリアたち」第 1 次稚内ロケ実施</p>
2012	平成 24	<p>稚内駅周辺整備事業が完成  再開発ビル「KITAcolor(キタカラ)」グランドオープン  道内 114 番目となる道の駅「わっかない」誕生  生ごみ中間処理施設「稚内市バイオエネルギーセンター」本格稼働  「第 16 回全国風サミット in わっかない」開催  映画「北のカナリアたち」全国公開  稚内市・ネベリスク市友好都市締結 40 周年記念式典挙行  乳幼児等医療費助成制度を拡大  稚内市防災マップを作成し全戸配布  市の施設に標高表示看板を設置  鹿児島県枕崎市と友好都市を締結  「稚内ブランド」認証制度を創設  稚内東中学校の新体育館が完成  稚内市高齢者保健福祉計画を策定  宝来地区に 2 棟目の 10 階建て市営住宅が完成  北防波堤ドーム周辺の名称を「北防波堤ドーム公園」とする  マチとみなとを結ぶ「波止場プロムナード」が完成  「第 2 回南中ソーラン全国交流祭 in わっかない」が開催  氷雪の門・九人の乙女の碑平和祈念祭 50 周年記念事業挙行  稚内市民栄誉賞を受賞している藤田征樹選手がロンドンパラリンピックで 2 大会連続メダル獲得  稚内市・石垣市友好都市締結 25 周年を記念して稚内市民交流団「稚内市民の翼」を結成し石垣市を訪問</p>
2013	平成 25	<p>「わっかない市民便利帳」全戸配布  「旧瀬戸邸」が北海道登録有形文化財に指定  稚内市・石垣市が友好都市 25 周年を迎える(9/27)  道内 6 番目となる「わっかない海の駅」登録  統合型位置情報通知システムの運用を開始  緊急告知防災ラジオの全戸配布を開始  「稚内ブランド」に新たに 5 点が認定  稚内バイオマスター（肥料）の配布を開始  市立図書館新館開設 10 周年を迎える  FDA（フジリームエアラインズ）による名古屋・稚内間チャーター便が運航  豪華客船「飛鳥Ⅱ」が稚内港初寄港  「BS 日本の歌」の公開録音実施  緊急告知防災ラジオを活用した稚内市総合防災訓練が実施  東中学校新校舎竣工  道北 6 都市によるユジノサハリンスク道北物産展開催  稚内大谷高等学校創立 50 周年記念式典挙行  稚内高等学校創立 90 周年記念式典挙行</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
2013	平成 25	稚内町内会連絡協議会創立 50 周年記念式典挙行
2014	平成 26	「稚内港湾計画」改定 震災復興支援として岩手県大船渡市へ職員派遣 第 1 回日本最北端わっかない「白夜祭」開催 市立稚内病院で電子カルテシステム稼働開始 稚内商工会議所名誉会頭井須孝誠氏に対し 7 人目となる名誉市民賞を贈呈 利尻礼文サロベツ国立公園指定 40 周年 稚内大谷高校が旧稚内商工高校跡地に移転 テレビ北海道(TVh)中継局開局
2015	平成 27	名誉市民井須孝誠氏死去に伴う「追悼の会」執行 稚内西小中学校が閉校 稚内港ボーディングブリッジ供用開始 「稚内市高齢者保健福祉計画、第 6 期稚内市介護保険事業計画」 稚内市高齢者保健福祉計画、第 6 期稚内市介護保険事業計画の策定 市長選挙、工藤広市長が 2 回目の当選 市議会議員選挙は、6 人の新人議員を含む 18 人が当選 稚内市オリジナルご当地ナンバープレートの交換・交付開始 「プレミアム付きわっかない地域商品券」を発売 「第 3 回南中ソーラン全国交流祭 in わっかない」が開催 日ロ定期フェリーの運航会社が平成 27 年度運航をもって撤退 「稚内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「稚内市人口ビジョン」の策定 「地域医療を支える稚内市民会議」の設立 南中ソーラン連が、イタリアで開催された「ミラノ国際博覧会」に参加 上勇知小学校 100 周年記念式典 稚内中央小学校創立 50 周年記念式典 旧瀬戸邸年間来館者 10,000 人突破
2016	平成 28	全国中学校スキー大会女子大回転競技で全国優勝した宮崎純奈さんに中学生としては初のスポーツ奨励賞を授与 上勇知小中学校が閉校 本市にて「NHKのど自慢」公開放送 南地区地域活動拠点センターオープン 南極観測 60 周年を記念して各種事業を開催 国の広域観光周遊ルートに「日本のてっぺん。きた北海道ルート」が認定 サハリン定期航路再開 大雨災害により市内各所に被害発生 250 名が避難 南極観測 60 周年記念事業の一環として砕氷艦「しらせ」が稚内港に寄港 藤田征樹選手がリオ 2016 パラリンピック競技大会に出場し銀メダルを獲得、その後、市民栄誉賞特別賞を授与 稚内港北防波堤ドーム竣工 80 周年 観光スポットに無線 LAN を整備
2017	平成 29	稚内市出身の遠藤元一さんが AC 長野パルセイロ (J3) に加入。稚内初の J リーガーが誕生 北海道日本ハムファイターズ「北海道 179 市町村応援大使」事業に当選。斎藤佑樹選手と市川友也選手が応援大使に就任 稚内市中小企業振興基本条例制定 病児保育事業開始

西 暦	年 次	主 要 事 項
2017	平成 29	<p>稚内射撃協会の佐藤堅司さんがキプロスで開催されたワールドカップ・ショットガン大会に日本代表監督として派遣される</p> <p>車椅子バスケットボール日本代表の合宿が行われる</p> <p>映画「北の桜守」ロケが行われる</p> <p>鹿児島水産高校実習船「薩摩青雲丸」が来港、同校と稚内高校の生徒が交流</p> <p>稚内市・枕崎市友好都市締結 5 周年を記念して相互交流を実施</p> <p>ネベリスク市で開催された稚内市・ネベリスク市友好都市締結 45 周年記念祝賀コンサートに市長をはじめとする代表団が出席</p> <p>稚内南中学校サッカー部 42 年ぶりの全道優勝で全国大会出場</p> <p>稚内市・ネベリスク市友好都市締結 45 周年記念「友好の火（野焼き）」を開催</p> <p>稚内市・石垣市友好都市締結 30 周年を記念して相互交流を実施</p> <p>「稚内アートフェスティバル」を北防波堤ドームにて初開催</p> <p>大雨災害に備え、市内に土のうステーションを設置</p> <p>医療と健康のまちづくり応援団結成</p> <p>「大雨災害」「地震津波災害」の 2 種類の災害を想定した総合防災訓練を実施</p> <p>民生委員制度創設 100 周年記念宗谷地方大会開催</p> <p>宗谷中学校創立 50 周年記念式典挙行</p> <p>稚内市小型風力発電設備等の設置及び運用の基準に関する条例制定</p> <p>稚内高校科学部が、第 61 回日本学生科学賞中央審査（全国大会）で入選 2 等の快挙</p>
2018	平成 30	<p>映画北の桜守先行上映会で主演の吉永小百合さんが舞台挨拶</p> <p>稚内高校 3 年の木村稜さんがスノーボードのプロライセンスを取得。稚内初のプロスノーボーダーが誕生</p> <p>生涯学習総合支援センター「風～るわっかない」オープン</p> <p>稚内市映画北の桜守資料展示施設（北の桜守パーク）オープン</p> <p>稚内市樺太記念館オープン</p> <p>わっかない子育て応援サイト・アプリ「え～る」が誕生</p> <p>市制施行 70 年・開港 70 年記念式典挙行</p> <p>水族館開館 50 周年を記念し、水族館、科学館共通の愛称を募集、「わっかりうむ」に決定</p> <p>全国ホテル研究会北海道稚内・豊富大会開催</p> <p>会津若松市児童交流事業が行われる</p> <p>市制施行 70 年・開港 70 年記念事業として、「新 B S 日本のうた」公開録画、劇団四季「SONG &amp; DANCE 65」公演、ぱしふいっくびいなす、飛鳥Ⅱの寄港、プロバスケットボール交流戦など数々の事業を開催</p> <p>日本最北端わっかない平和マラソン初開催</p> <p>北海道胆振東部地震の影響により市内全域で停電が発生</p> <p>ラペルーズ顕彰記念碑建立メモリアル事業開催</p> <p>稚内北星学園大学が「E T ロボコンチャンピオンシップ大会」ガレッジニア部門で最優秀賞ほか 2 賞を受賞</p> <p>全国科学館連携協議会全国展開事業としてノーベル化学賞受賞の白川英樹博士の講座が開催される</p> <p>稚内北星学園大学、稚内大谷高校、稚内高校の 3 校が連携協定を締結</p>



# 稚内市統計書

平成 30 年版

(平成 31 年 4 月発行)

編 集・発 行

稚内市総務部総務防災課

選挙・統計グループ

(内容に関する問い合わせ先)

〒097-8686

稚内市中央3丁目13番15号

電 話 23-6293